## 産業廃棄物処分業許可申請書

令和○○年△△月××日

大阪府知事 殿

申請者 (〒000-0000)

住 所 大阪市中央区大手前2丁目1番7号

- ・申請者が法人の場合は、法人登記簿謄本に記載さ れている本店住所・名称を記載してください。
- ・申請者が個人の場合は、住民票に記載されている 住所・氏名を記載してください。

株式会社大手前産業

氏 名 代表取締役 大手 一郎

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 06-6941-0351

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第14条第6項の規定により、 けたいので、関係書類及び図面を添えて申請します。

中間処理:焼却、破砕

行政書士が書類を作成した場合、 行政書士法に基づく記名等を申請 者欄の下部、もしくは頁の余白部 に行ってください。

事業の範囲(処分の方法ごとに 区分して取り扱う産業廃棄物 (当該産業廃棄物に石綿含有産

業廃棄物、水銀使用製品産業廃 棄物又は水銀含有ばいじん等が 含まれる場合は、その旨を含 む。) の種類を記載すること。)

・取得したい許可の内容における石綿 含有産業廃棄物、水銀使用製品産業 廃棄物又は水銀含有ばいじん等の有 無について〇をしてください。

「除く」を「含む」に変えるには、 変更許可申請が必要です。

1廃プラスチック類、2紙くず、3 木く9

4繊維くず、5ゴムくず、6金属くず、7ガラスくず

・許可を取得したい産業廃棄物の種類 をすべて記載してください。

『石綿含有産業廃棄物を含む 除く 『水銀使用製品産業廃棄物を含む 除く

▶『水銀含有ばいじん等を含む 【除く】

以上7種類

事務所 大阪市中央区大手前2丁目1番7号

電話番号 06-6941-0351

電話番号 06-1234-5678

事業場 摂津市〇〇台1丁目2番3号

・実際に事業を行っている場所・ 連絡先を記載してください。

事業の用に供するすべての施設 (施設ごとに種類、設置場所、 設置年月日、処理能力、許可年 月日及び許可番号(産業廃棄物 処理施設の許可を受けている場 合に限る。)を記載すること。)

保管を行う場合には、保管を行 うすべての場所の所在地、面 積、保管する産業廃棄物の種類 (当該産業廃棄物に石綿含有産 業廃棄物物、水銀使用製品産業 廃棄物又は水銀含有ばいじん等 が含まれる場合は、その旨を含 む。)、処分等のための保管上限 及び積み上げることができる高

別紙2のとおり

①〇〇市△△町××番、 ×○番、△○番

2)450m<sup>2</sup>

③1廃プラスチックを 5金属くず、6ガ

- (4) 5 8. 3 m<sup>2</sup>
- (5) 3 m

- ①施設の所在地の地番をすべて記載してください。
- ②事業場全体の敷地面積
- ③保管を行う産業廃棄物の種類を記載してください。 当該産業廃棄物に石綿含有産業廃棄物、水銀使用製 品産業廃棄物及び水銀含有ばいじん等を含む場合は その旨も記載してください。
- ④処理前物の保管最大容量を記載してください。
- ⑤処理前物の保管最大高さを記載してください。

事業の用に供する施設の処理方 法、構造及び設備の概要

※事務処理欄

別紙2のとおり

既に処理業の許可(他	の都道府 都道	道府県・市名	許可番号(申請中の	 の場合には、申	請年月日)
県のものを含む。)を		•	02800000	000	
る場合はその許可番号			申請中(〇〇年〇〇	0月00日申請	<u></u>
の場合には、申請本	1)				
	可をすべて記載して 記載できない場合は			ください。	申請中である場合は、 その旨と申請年月日を
名称	生年月日	33143445 C 00 3 J	住	所	記入してください。
71 77	- 1 2 L ×		,	ולו	
		るとふりがなを記載 こちは 海珠タレミ	にてください。 いがなも記載してくだ。	<del>+</del> 1)	
(法人である			合は屋号も記載してくた		
(ふりが	 ぶな) 称		住	 所	
かぶしきがいしゃおお 株式会社大	てまえさんぎょう	大阪市中央区	大手前2丁目1番7·	号	
L		5 項第2号ハに共	見定する未成年者であ	つる場合)	
(個人である場合)					
(ふりがな)	生年月日		本	籍	
名 称	工十月		住	所	
(法人である場合)					
(ふりか	<b>ぶな</b> )		住	所	
名	称		L	121	
役員(法定代理)	しが法人である場	合)			
(ふりがな)	生年月日		本	籍	
氏 名	役職名・呼利	Ť.	住	所	
役員(申請者が法人	である場合) 生年月日		本		
(ふりがな) <b>氏</b> 名				籍  所	
,,,	<del>牧城石・呼</del> 称 S20. 10. 15	お海道料 幅市か	<sup>注</sup> 区新川1丁目△番〇	171	
************************************	 代表取締役		町3丁目〇番×号		
777					
おおて はなこ	S26. 3. 25		区新川1丁目△番		
大手花子	<u> </u>	ナ阪士山山区公 がなを記載してく	<del>町2T目</del> 〇番×号 ださい。		
おおて たろう	20年J. J. TU	心神理を恍れる	<del>区初川 「</del> 丁目△番〇		
大手 太郎	取締役	大阪市中央区谷	町3丁目〇番×号		
なんば りゅういち	\$23. 2. 12	埼玉県さいたま	市五関2丁目口番		
難波 隆一	顧問	大阪市住吉区長	居1丁目△番〇号	・外国人のブ	ちは国籍等を
00.00	S25. 4. 17	00 -		記載してく	
(00 00 -	監査役		居1丁目◇番◇号		
	- 外国人の	⊥ 方は、通称名とふ	— ا		
		<b>載してください。</b>			

発行済株式総数の100分の5以上の株式を有する株主又は出資の額の100分の5以上の額に相当する出資をしている者(申請者が法人である場合において、当該株主又は出資をしている者があるとき)

発行済株式の 総 数		株	出	出資の額	円		
/ >			い。	本	籍		
		割合		住	所		
おおて いちろう	\$20, 10, 15	1000株	北海	直札幌市北図	区新川1丁目△番〇		
大手 一郎	320. 10. 13	50%	大阪市	市中央区谷田	丁3丁目O番×号		
おおて はなこ	**** はなこ 大手 花子	300株	北海道札幌市北区新川1丁目△番				
大手 花子		15%	大阪市中央区谷町3丁目〇番×号				
おおて たろう	が本名とふりがなを記載してくた 国人の方は、通称名とふりがなき 第 S20. 10. 15 S26. 3. 25 S45. 9. 10 S23. 2. 12	200株	北海道札幌市北区新川1丁目△番〇				
大手 太郎		10%	大阪市	市中央区谷田	T3丁目O番×号		
なんば りゅういち	S23 2 12	100株	埼玉県	具さいたます	5五関2丁目口番		
難波 隆一	は、通称名とふりがなも記載してください。   割	大阪市住吉区長居1丁目△番〇号					
かぶしきがいしゃたにまちさんぎょう 株式会社谷町産業		400株					
	・株主が法人で		ナル の氏名	<u> </u>	<del>て2T日 ×</del> 番□号 ださい。		
	<ul><li>代表取締役が</li></ul>						
_					<u>-</u>		

### 令第

- ・本支店又は本支店以外で廃棄物に関する契約を結ぶ権限を有する者を置くものの代表者(政令で定め る使用人)を記載してください。
- ・必ず本名にふりがなを付けて記載してください。
- ・外国人の方は、通称名とふりがなも記載してください。
- 氏 ※ 政令で定める使用人も照会を行い、欠格要件に該当した場合は、不許可となります。

おおて たろう	\$45. 9. 10	北海道札幌市北区新川1丁目△番〇
大手 太郎	谷町支店長	大阪市中央区谷町3丁目〇番×号
おおさか とおる	S30. 8. 6	沖縄県那覇市久米1丁目〇番
大阪を徹	大阪工場長	大阪市東成区今里3丁目口番△号

## 備考

- 1 ※欄は記入しないこと。
- 2 「法定代理人」の欄から「令第6条の10に規定する使用人」までの各欄については、該当するすべての者を記載することとし、記載しきれないときは、この様式の例により作成した書面に記載して、その書面を添付すること。
- 3 「役員」の欄に記載する役員とは、業務を執行する社員、取締役、執行役又はこれらに準ずる者をいい、相談役、顧問その他いかなる名称を有する者であるかを問わず、法人に対し業務を執行する社員、取締役又はこれらに準ずる者と同等以上の支配力を有するものと認められる者を含む。
- 4 都道府県知事が定める部数を提出すること。

#### ※手数料欄

・この場所には貼付しないでください。 なお、大阪府証紙は平成30年10月に廃止されました。

・申請者が処分を行う場所の名称及び 所在地を記載してください。

・申請者の許可事業場が1つの場合は

「申請者」でも可。

#### 事業計画の概要を記載した書類

- 1. 事業の全体計画(変更許可申請時には変更部分を明確にして記載すること) (例)
  - ・建設等工事現場で発生する建設系廃棄物の7品目は選別し、破砕施設で処理する。
  - ・破砕後の産業廃棄物については、

売却可能な廃プラスチック類、金属くずは売却する。

再生可能な木くずは、再生を行っている処分業者に処理を委託する。

再生できない木くず、紙くず、繊維くずについては焼却処理を行う。

6産業廃棄物(特別管理産業廃棄物)の種類及び処分量等

売却できない廃プラスチック類、ゴムくず、金属くず、ガラスくずは安定型埋立処分を委託する。 その他残さ物は管理型埋立処分を委託する。

- 焼却炉の燃え殻は○○へ、ばいじんは△△へ処理を委託する。
- ・適正な処理のため、法に基づく処理基準を遵守する。
  - ・許可を取得するすべての産業廃棄物の種類について記載してください。
  - ・新規の際は計画数量を記載してください。
  - ・更新の際は実績を踏まえた計画数量を記載してください。
  - ・処分の方法、許可を有する事業場ごとに記載すること。
- ・「混合廃棄物」の場合は、含まれる産業廃棄物の 種類を明記すれば全体の量の記載でも可。

2. 处

10

備考

ガラスくず

20㎡/月

取り扱う(特別管理)産業廃棄物の種類ごとに記載すること。

(特別管理) 処分量 性 状 予定排出事業場の 処分方法 予定処分先の名称及び所在地 産業廃棄物 (t/月又は 名称及び所在地 (処分場の名称及び所在地) の種類 m³/月) 株式会社大手前産業 廃プラスチ 1 50㎡/月 破砕 府内 ○○市△△町××番ほか ック類 2筆 2 紙くず 10㎡/月 同上 破砕 同上 3 紙くず 3㎡/月 同上 焼却 同上 建設等工 4 事で発生 木くず 80㎡/月 同上 破砕 同上 する建設 系廃棄物 5 木くず 20㎡/月 同上 焼却 同上 6 5㎡/月 破砕 繊維くず 同上 同上 7 繊維くず 0.5㎡/月 同上 焼却 同上 8 ゴムくず 0.1㎡/月 破砕 同上 同上 9 金属くず 20㎡/月 同上

同上

	・施設ごとに記載してください。 〔別紙2〕	7
3. 施設の概要		
処理施設の種類		
設置場所		
設置年月日	・許可証のとおりに記載してください。	
処理能力	・施設の稼働時間を記載してください。	
産業廃棄物の種類 (当該産業廃棄物に石綿含 有産業廃棄物、水銀使用製 品産業廃棄物又は水銀含有 ばいじん等が含まれる場合 はその旨を含む。)		
処理施設の処理方法及び設備の概要	<ul> <li>・処理方法         (例)         破砕施設:二軸破砕機         焼却施設:ガス化式焼却炉</li> <li>・設備の概要         (例)         破砕施設:ベルトコンベア、磁選機         焼却施設:ベンチュリースクラバー、湿式サイクロン         <ul> <li>・事前協議書(又は事業計画書)において明らかな場合                  「事前協議書(事業計画書)○○(記載されている記載</li> </ul> </li> </ul>	
環境保全設備の概要	(例)  破砕施設: ・建屋内、防振ゴムの上に設置 ・ミスト噴霧器あり 焼却施設: ・集塵施設あり ・火災報知機、自動散水装置あり ・水災報知機、自動散水装置あり ・事前協議書(又は事業計画書)において明らかな場合に 「事前協議書(事業計画書)〇〇(記載されている該 箇所を記載)のとおり」でも可。	<b>t</b> .

| | 添付書類 当該施設が廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条第1項に規定する産業廃棄物処理施設である場合は、その設置許可証の写し及び同法第15条の2第5項の検査に合格していることを証する書面の写し

	() 4 1 1 1 - 2
4. 最終処分場	
最終処分場の種類及び名称	
設置場所	
設置年月日	・許可証のとおりに記載してください。
最終処分場の規模等	
埋立対象廃棄物の種類 (当該産業廃棄物に石綿含 有産業廃棄物、水銀使用製 品産業廃棄物又は水銀含有 ばいじん等が含まれる場合 はその旨を含む。)	
構造及び設備の概要	・「事前協議書(事業計画書)〇〇(記載されている該当箇所を記載)のとおり」と記載してください。  事前協議書 別図5~8のとおり  ・基準が適用される項目について、別紙を添付してください。 ・新規、変更の際に実績がない場合は計画地を記載してください。 ・更新の際は実績値を記載してください。
放流水の水質等	別紙のとおり  ・「事前協議書(事業計画書)〇〇(記載されている該当箇 所を記載)のとおり」と記載してください。
その他の環境保全対策	事前協議書 別紙3のとおり

添付書類 当該施設が廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条第1項に規定する産業廃棄物処理施設である場合は、その設置許可証の写し及び同法第15条の2第5項の検査に合格していることを証する書面の写し。

5. 処分業務の具体的な計画(処分業務を行う時間、休業日、組織及び従業員数を含む。) (例)

営業時間 8:00~16:30

受入を行う時間8:30~15:00作業時間9:00~16:30

休業日 日曜日及び祝祭日

- ・「役員」の欄には、申請書第2面に記載した役員の人数を記載してください(監査役も役員です)。
- ・「使用人」の欄には、申請書第3面に記載した使用人の人数を記載してください。
- ・役員や使用人、その他の職種を同一の方が兼ねている場合は、( ) 書きで、その人数を記載してください。

### 従業員数内訳

### **令和○○**年△△月××日現在

申請者又は 申請者の登 記上の役員	政令第6条の10 で定める第4条 の7に規定す る使用人	相談役、顧問 等申請者の登 記外の役員	事務員	運転手	作業員	その他	合 計
<b>4</b> 人	1 人	<b>0</b> 人	<b>o</b> 人	3 (1) 人	<b>0</b> 人	<b>0</b> 人	<b>8</b> 人

- 6. 環境保全措置の概要
- (1) 中間処理施設において講ずる措置

#### (例)

事前協議書 別紙3のとおり

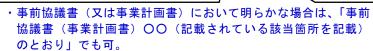
- ・事前協議書(又は事業計画書)において明らかな場合は、「事前協議書(事業計画書)〇〇(記載されている該当箇所を記載)のとおり」でも可。
- ・事前協議書に記載していることの他に講じている措置があれば記載してください。
- (2) 保管施設において講ずる措置

#### (例)

事前協議書 別紙3のとおり

- ・事前協議書(又は事業計画書)において明らかな場合は、「事前協議書(事業計画書)〇〇(記載されている該当箇所を記載)のとおり」でも可。
- ・事前協議書に記載していることの他に講じている措置があれば記載してください。

(3) 最終処分場において講ずる措置



・事前協議書に記載していることの他に講じている措置があれば 記載してください。

処分後の産業廃	棄物及び特別	別管理産業廃棄物の処理方法を記載した書類					
処分後の産業廃棄物及び特 別管理産業廃棄物の種類	・処理後物 ( <b>例</b> ) 木くず	のについて、産業廃棄物以外のものについてもすべて記載してください。  ・ページを分けて、処理後物の種類ごと(処理工程図おいて発生する処理後物ごと)に記載してください。 (例)「燃え殻」「ばいじん」 「木くず、紙くず、繊維くず」など					
発生量 (t/月又は㎡/月)	<b>(例)</b> 60㎡/月	・新規の際は計画数量を記載してください。 ・更新の際は実績を踏まえた計画数量を記載してください。					
	自己処理	(処分場所)					
処理方法	委託処理	(処分業者名) <b>株式会社〇〇産業</b>					
	<b>У</b> но <i>С</i> / Е	(所在地)△△県○○市××町◎◎番					
	(例)	理立処分 海洋投入処分 中間処理 売却 中間処理又は売却の場合は、具体的な方法 よる再生					
備考 1 処分後の産業廃棄物	か及び特別管	理産業廃棄物の種類ごとに記載すること。					

- 2 廃棄物として処分を委託する場合は、委託契約書(新規に申請する場合を除く。)及び許可 証の写しを添付すること。
- 3 有価物として売却する場合は、伝票など売却していることがわかるものを添付すること (新規に申請する場合を除く。)。

	事業の関	開始に要する資金の総額及びその資金の調達方法
	内 訳	金 額(千円)
事業資	業の開始に要する 金 の総 額	190, 000
	土 地	自社所有
	事 務 所	既存事務所
	収集運搬車両	0
	積 替 保 管 施 設	0
	中間処理施設	34,000
	中間処理施設建屋	126, 000
	維持管理費	30,000
	自 己 資 金	30,000
調	借 入 金	160,000
	(借入先名)	○○銀行 ○○支店   4, 000
達		○○銀行 ○○支店  12,000
方	そ の 他	
	増 資	
法		
		・申請時点において、すでに産業廃棄物の処分を行うための資
		金、施設等を有している場合のみ、備考欄にその旨を記載して ください。
		その場合上記の項目は記入不要です。
	In I was 1999 and one of	

備 考 内訳欄の事項については、事業計画に応じ適宜変更すること

事業開始又は継続に要する新たな資金はありません。

- (例) すでに他業を営んでおり、申請する業を行うための資金等を有しているため。
- (例) 現有施設等により、収集運搬業の継続が可能であるので、新たな資金は不要なため。

.2(3)///3/2		7 部 寺 (四1円)	
	資産に関す	る 調 書 (個人用)	<b>令和○○</b> 年△△月××現
資産の種別	内 容	数量	価格、金額(千円)
現金預金	〇〇銀行 当座預金 外	2件	5, 000
有価証券			
未収入金	〇〇産業(株)	2件	200
売 掛 金	○○建設(株) 外	4件	100
受取手形	○○建設(株)○○銀行	3件	200
土地	事業地	3, 000m²	30,000
建物	処理施設、事務所	1, 000m²	10,000
備品			
車両	ダンプ	2台	10,000
その他			
	資 産 計		
 負債の種別	内容	数 量	価格、金額(千円)
長期借入金	〇〇銀行〇〇支店 外	2件	5,000
短期借入金	〇〇金庫〇〇支店	1 件	1, 000
未払金	〇〇産業株式会社 外	3件	3, 000
預り金			
前 受 金			
買掛金			
支払手形			
その他			

# 誓 約 書

申請者は、廃棄物の処理及び清掃に関する法律第14条第5項第2号イからへに該当しない者であることを 誓約します。

令和○○年△△月××日

大阪府知事様

住 所 大阪市中央区大手前2丁目1番7号 申請者

株式会社大手前産業

氏 名 代表取締役 大手 一郎

(法人にあっては名称及び代表者の氏名)

事務所及	び事業場の	7所在地-	一階表
サリカリハ /人		ノナカ 1112と105	見 4

事務所及び事業場の名称	所	在	地	電	話	番	号

添付書類:事務所及び事業場の所在地付近の見取図

- ・会社の設立及び大阪府の産業廃棄物に関する経歴を記載してください。
- ・許可の更新は記載不要です。

業務経歴

年 月 日				業	務	経	歴		
		M.T.	 	理業の計	司を右!	<b>ア</b> ハス・	場合は記載	<b>し</b> アノゼキ	
一般廃棄物処理業の 許可の有無 (有りの場合は市町村名)	有		<b>学</b>	生未切計	H) CAC	- CO-03	<b>一                                    </b>	· 無	

(注) 申請業務に関連するもののみ記入

分析設備の概要書

分析機器の種類	・設備ごとに記載してください。
名称及び形式	
数量(基)	
分析する特別管理 産業廃棄物の種類	
検 出 項 目	
分析精度	・定量範囲がわかるように記載してください。
分析手順概要	・分析手順書を添付してください。 分析手順書のとおり
設置場所及び 設置 方法	・施設配置図を添付してください。 設置場所は、別紙「施設配置図」のとおり。

## 分析担当者の経歴書

氏 名				生年月日	
所 属					
最終学歴					
資 格					
			実 務	経歴	
年 月 ~	年 月	年 数		内	容
通算年	数				

以上のとおり、相違ありません。

年 月 日